題目（主題）はこの行に記入してください（**16pt**）

題目（副題）はこの行に記入してください。副題がない場合はこの行は空白にしてください(以後すべて9pt)
英題を記入してください（フォントはTimes系の太字，邦題と完全一致する必要はありません。1行以内）

氏名と所属（括弧書きもしくは右肩数字などで書いてください。会員か非会員かは明示する必要ありません）

Keywords: ○○，××，△△（重要度順に5つまで英語で記載。専門用語で，なるべく題目に含まれないもの）。

ハイライト

研究のエッセンス，セールスポイントを2行以内でまとめてください。
○○○。

目　的

取り上げる問題の重要性，その研究の背景，問題点，目的などを記入してください。

以下は「実証研究」部門の書き方の典型例を示しています。実証研究でない部門（理論研究など）は，適宜，見出しを変更して，順序立ててわかりやすく記述してください。

○○○。

○○○。
○○。

方　法

参加者（人数，年齢，性別，その他の属性），場所，手続きなどを記入してください。質問紙は，出典を示すだけでなく，7件法15項目と明記し，できれば具体的な項目例を最低1つは書いてください。

○○○○
○○○。

○○○
○○○。○○○○○○，
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

結　果

研究の結果をわかりやすく順序立てて丁寧に説明してください。文章がメインで，図表はあくまで補助です。図表は大きくしすぎないように気をつけてください。

得点の差や高低に言及する場合は，なるべく平均値（*M*）と標準偏差（*SD*）を文中に記載するか，表などで別途記載する。例：畏怖感情は，瞑想群（*M*=4.2,　*SD*=1.2）のほうが非瞑想群（*M*=3.1, *SD*=10.8）よりも高かった（*t*[62]=3.47, *p*=.018）。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○，○○○○○○○○○○○○○。
○○。
○○○。
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○，○○○○○○○○○である。

○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○，○○○○○○○○○。
○○○○○○○○○○○○○○○○○○，○○○○○○○○○○○○○（表1）。

表の例：基本的に横線のみで作成してください。

[illegible] 1[illegible]

	[illegible]		
[illegible]	[illegible]	[illegible] 2	[illegible] 3
[illegible]	4.3 (1.2)	5.0 (1.9)	2.5 (0.7)
[illegible]	5.1 (2.6)	6.3 (0.4)	1.8 (2.5)
[illegible]	5.8 (2.3)	5.1 (2.2)	1.3 (2.7)
...	...	...	...

考　察

研究結果を整理するとともに，細く見ていき，それに対する考察を記入してください。

○○○○○○○，○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○，○○○○○○○○○○○○。
○○○○○○○○○○○○○○○○○○，○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

○○○，○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
○○。

文献もしくは主要文献

著者名（出版年）．論文題目　雑誌名，巻数，開始ページ-終了ページ．（雑誌論文の場合）

本文で参照した資料（文献，ウェブサイト，CDなど）を記載してください。抄録は要約なので，主要文献のみでも，本文中に，著者の姓と出版年があれば，文献欄は省略しても構いません。

※文献の引用の仕方，図表の作り方，その他の形式については，日本心理学会編「執筆・投稿の手引き2022年改訂版」または「執筆・投稿の手引き2015年改訂版」（https://psych.or.jp/manual/）に準じてください。